

公益社団法人 全国病院理学療法協会

広 報

平成28年10月18日 第226号

目 次

平成28年度 第1回常任理事会 議事録(抄)	1
平成28年度 保険局の今後の行動内容	3
第65回 日本理学療法学会終了報告	4
第65回 日本理学療法学会収支決算報告	5
平成28年度 会費納入状況	6
地方会ニュース いきいき健康フェスト2016 活動報告	7
第66回 日本理学療法学会演題募集要項	8
平成28年度 地方学会のご案内	10
諸会議及び役員渉外行動報告	12
本部発信文書一覧	13
会員調査アンケート	14

平成 28 年度 第 1 回常任理事会 議事録 (抄)

日 時 平成28年9月11日(日)午前10:00~午後3:00

場 所 協会事務所

出席者 平野五十男・柳澤 貞男

三宅健一郎・小川 嗣人

佐藤 功

小田木宏江 (財務局長)

丹羽つとむ (保険局長)

木村 重人 (組織局長)

議 長 平野五十男

書 記 三宅健一郎

報告事項

1. 渉外行動報告

P12 参照

2. 各部局活動報告

1) 事務局

協会創立 70 周年・法人認可 55 周年記念事業実行委員会を 9 月 10 日 (土) に開催し、記念誌、記念式典、記念表彰について検討した。

2) 学術局

①第 39 回 理学療法指導者講習会を 10 月 2 日 (日) 受講者 34 名で開催する。

②理療 178 号は執筆者と校正の都合で 9 月中旬発行となる。

③再生医療会社より理療(第173号)文献 2 題の購入希望があり対応した。

3) 財務局

①財務決算は第 1 四半期まで終了した。

②地方会・支部・地方学会の交付金を送金した。

③過年度及び今年度の会費未納者に対して会費納入の請求を行った。

4) 広報局

①編集委員会開催 (6 月 12 日)
広報掲載原稿の検討と編集作業日程の調整を行った。

②広報 225 号の発行 (7 月 15 日)。

③広報第 226 号編集作業中

5) 組織局

①休会申請届 (1 名) が茨城県支部から提出された。

②HPより申請書類のダウンロードについて

平成 28 年 10 月 31 日より、入会・退会・休会・会友・変更届の申請用紙全てをダウンロードできるように準備している。

6) 第 65 回 日本理学療法学会終了報告
P. 6 参照、決算書 P. 7 参照

7) 技能講習会の進捗状況

①関東甲信越地方会 (受講者 32 名、7 月 16 日開講式)、近畿地方会 (受講者 12 名、7 月 17 日開講式) の 2 会場で開催中。

②第 24 回 技能認定試験問題の作成に着手している。

8) 第 66 回 日本理学療法学会の進捗状況
学会テーマ「超高齢社会とのかかわりかた」

会 場 千里ライフサイエンスセンター
(大阪府豊中市)

(1) 特別講演

①「地域包括ケアシステムの現状と課題」 厚生労働省と調整中

② 明治国際医療大学鍼灸学部

特任教授 矢野 忠 先生

③滋賀医科大学医学部生理学講座
総合臓器生理学

准教授 小山 なつ 先生

④大阪市立大学医学部

名誉教授 三木 隆己 先生

(2) 市民公開講座「認知症」

福島県立医科大学医学部疫学講座
教授、日本笑い学会理事

大平 哲也 先生

9) あはき等法推進協議会

- ①養成校新設抑止は不当として平成医療学園が提訴している。
- ②療養費払いについては、受領委任制度へ働きかけを継続して行く。
- ③あはき法改正ワーキンググループで、2011年に推進協が厚労省に提出した文書を参考に逐次改正を検討中。

審議事項

1. 会員実態調査アンケートについて

可知理事・米谷理事のまとめた会員実態調査アンケート（案）をたたき台にして、議論が交わされ、答えやすくするために目的を掲げ、2枚程度で書きやすいものとした。会長から10月の広報226号に掲載し、12月に回収して要望活動に活かしたいと提案があり、理事の同意を得ることで実施の方向となった。

2. 地方会、支部規約の承認について

本部から支部、地方会に送った「ひな型」に誤りがあったため対応した。また、数支部、1地方会に不備があり、現在、杉浦公

益法人推進部長が指導している。

3. 提言・要望について

中部地方会、四国地方会、可知理事、木村理事等からの提言・要望について審議し、常任理事会としての意見を理事会に付議する。

4. マッサージのエビデンスについて

佐藤常任理事より、

①筑波技術大学教授 藤井亮輔 先生

②筑波大学医学医療系研究員 菅澤威仁 先生

③筑波大学大学院人間総合科学研究科博士課程

スポーツ医学専攻 前原 淳 先生

以上の3名にマッサージ療法の効果の科学的研究（エビデンス）事業の委託を行う提案があり、予算化されていないので補正予算も考え、出来れば今年度、または来年度行うことで承認された。

5. その他

小田木理事より、会計ファイルで滋賀県、山口県の実績が無く会計上の処理に困っている。平野会長より定款が改正されて地方会が主体となって機能しているので、この機会に合併を考慮してはとの提案があった。

平成 28 年度 保険局行動計画

2018 年は診療報酬・介護報酬同時改定が行われます。「医療から介護へ」、「病院・施設から地域・在宅へ」の流れの中で、医療と介護の見直しにおいて、「医療と福祉の一本化として、地域包括ケアシステム・病院機能再編・地域医療構想として、第 7 次医療計画・第 7 期介護保険事業計画・第 3 期医療費適正化計画がスタートする予定になっています。

今後の方針

協会として会員実態調査の分析を行い、その結果（内容）を以て、国・関連団体に我々の実態を示し、リハビリ関係職として、医療・介護の中で会員が参画できるように交渉をしていきたいと思ひます。

今後の活動として

1. 厚生労働省関連部署、関連団体への挨拶と交渉
2. ホームページ（診療報酬関連）の更新
3. 最新情報（診療報酬関連）の発信
4. 2018 年の同時改定に向けて、会員のパブリックコメントの募集などを考えています。

また協会としてのエビデンスへの取り組みについて

マッサージ療法の適正な社会的認知や評価を獲得する事業として、マッサージ療法の効果について、科学的研究（エビデンス）事業を立ち上げる案が出ています。

会長をはじめ、理事並びに会員の皆様に知恵を拝借し、皆様の協力のもとに、保険局活動をしていきたいと考えています。

保険局長 丹羽つとむ

第 65 回 日本理学療法学会 終了報告

参加者	会員 210 名 一般・学生 3 名 市民公開講座 65 名 入場者総数 443 名
学会内容	演題発表 25 題 特別講演 4 題 医療機器展示 5 社 後援団体 25 団体 (厚生労働省・静岡県他)
懇親会参加者	128 名

<演題発表内訳>

地 方 会	支 部
北海道 2	北海道 2
関東甲信越 12	栃木 1 埼玉 1 茨城 1 千葉 1 東京 5 神奈川 1 長野 1 静岡 1
北 陸 2	富山 2
中 部 2	愛知 1 岐阜 1
近 畿 6	大阪 4 京都 2
四 国 1	愛媛 1
合計 25 題	

<会員参加者内訳>

地 方 会	支 部
北海道 7	北海道 7
東 北 14	青森 3 岩手 3 宮城 2 山形 4 福島 2
関東甲信越 124	茨城 8 栃木 10 群馬 3 埼玉 20 千葉 11 東京 15 神奈川 17 山梨 4 長野 10 新潟 5 静岡 21
北 陸 6	富山 5 石川 1
中 部 18	愛知 13 岐阜 4 三重 1
近 畿 17	大阪 5 京都 4 奈良 1 兵庫 6 和歌山 1
中 国 14	岡山 1 広島 11 鳥取 1 島根 1
四 国 5	愛媛 5
九 州 7	長崎 2 大分 1 宮崎 1 鹿児島 3

第65回 日本理学療法学会決算書

<収入の部>

学会運営費	3,250,462	協会本部からの交付金
諸会議運営費	300,000	協会本部からの会議費
学会参加費	1,715,000	8,000円183名 10,000円25名 抄録1,000円1部
協賛広告展示料	360,000	協賛金、広告掲載料、展示料
補助金	151,000	静岡市からの学会助成金
その他の収入	29	預金利子
合計	5,776,491	

<支出の部>

会場費	785,576	会場及び設備機器使用料
諸会議費	250,616	会場及び設備機器使用料
講師謝礼	779,596	講師への謝礼
印刷費	1,410,135	抄録・企画書・案内状などの印刷費
消耗品費	219,200	事務用品など
通信運搬費	155,274	郵送料・送料・電話代など
旅費交通費	1,758,587	学会役員・準備・運営スタッフ宿泊交通費
雑支出	417,507	振込手数料、証明書、お茶代など
合計	5,776,491	

監査の結果、計算書類及び明細書は、適正に処理されているものと認めます。

平成28年8月27日

第65回 日本理学療法学会

監査委員 杉浦 幹雄

監査委員 青柳 利之



平成 28 年度 会費納入状況

平成28年09月21日 現在

No.	支部名	正会員	退会者	納入対象者	納入者	未納	JCB加入者
1	北海道	100		100	95	5	41
2	青森県	10		10	10		6
3	岩手県	22		22	21	1	18
4	宮城県	8		8	7	1	5
5	秋田県	1		1	1		
6	山形県	17		17	14	3	5
7	福島県	41		41	40	1	16
8	茨城県	43		43	41	2	33
9	栃木県	23		23	20	3	13
10	群馬県	10		10	3	7	2
11	埼玉県	113	1	114	94	20	34
12	千葉県	72	1	73	67	6	39
13	東京都	149		149	128	21	68
14	神奈川県	81	1	82	76	6	49
15	山梨県	9		9	8	1	5
16	新潟県	25		25	24	1	16
17	長野県	33		33	31	2	12
18	富山県	26		26	25	1	19
19	石川県	29		29	20	9	7
20	福井県	15		15	13	2	7
21	静岡県	25		25	24	1	17
22	岐阜県	94	1	95	85	10	62
23	愛知県	178	1	179	157	22	131
24	三重県	27	1	28	26	2	21
25	滋賀県	4		4	2	2	1
26	京都府	63		63	55	8	26
27	大阪府	148	1	149	128	21	78
28	兵庫県	43		43	40	3	15
29	奈良県	13		13	13		10
30	和歌山県	27		27	20	7	6
31	鳥取県	2		2	2		1
32	島根県	2		2	2		2
33	岡山県	2		2	2		
34	広島県	65		65	49	16	18
35	山口県	3		3	3		1
36	徳島県	7		7	7		1
37	香川県	21		21	21		17
38	愛媛県	40		40	37	3	29
40	福岡県	9		9	9		1
42	長崎・佐賀県	6		6	4	2	4
43	熊本県	7		7	4	3	
44	大分県	17		17	17		4
45	宮崎県	4		4	3	1	
46	鹿児島県	70		70	56	14	31
47	沖縄県	3		3	3		0
	合 計	1707	7	1714	1507	207	874

* JCBカード申し込みをされていない方は至急お申し込みください。

— 医療職能他団体との共催事業に参加して —

北海道地方会 執行委員長 小路口 憲

「いきいき健康フェスト 2016」が平成 28 年 7 月 3 日札幌市において開催され、全病理北海道地方会は北海道医療技術者団体連絡協議会の加盟団体の一員として、今回の取組「いきいき健康フェスト 2016」に参画しましたので報告致します。

今回の取り組みでは、多職種連携の重要性が求められている中で「地域包括ケアシステムの構築」に向けて、保健・医療・福祉に携わる諸団体が一同に会し、それぞれの専門職者らによる専門性を広く PR し、地域住民の健康管理や介護予防に役立てて行くことを目的に各団体の PR 活動、ポスター展示、講演会、実演などが行われました。

◆活動報告

日 時 : 平成 28 年 7 月 3 日 AM 9:00 ~ PM 4:00

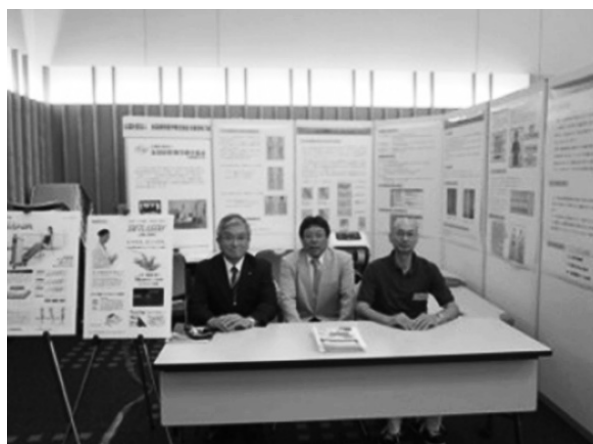
会 場 : 札幌コンベンションセンター (中ホール)

内 容 : 「身近な健康・支える介護予防」-すこやかな暮らしをみんなで守る-をテーマに、北海道医療技術者団体連絡協議会加盟の 11 団体と共に「いきいき健康フェスト 2016」を開催しました。

フェストでは、臨床活動の紹介としてリンパ浮腫の用手的ドレナージについてポスター展示を行い、講演会では協会の概要と会員の職能紹介としてマッサージ等の手技療法の効果について PR することができました。



<実演風景>



<ブースにてポスター展示>

第 66 回 日本理学療法学会
演題募集要項

1. 演 題 : 自由演題 (未発表のもの)
2. 発表時間 : 7分以内
3. 抄 録 : 抄録原稿はA4判にて横書き800字以内でお願いします。
パソコン用ワープロソフト「ワード」を使用し、CD-R
に保存し事務局へ提出して下さい。
4. パワーポイント : 発表用パワーポイントファイルは10枚以内で作成し、発表
用原稿ファイル「ワード」と共にCD-Rに保存して、締
切期日までに事務局へ提出して下さい。尚、コピーを保存
しておいて下さい。
5. 申込方法 : 「演題申込書」はFAXまたは郵送にて、「抄録原稿」「発表
用ファイル」はメール添付または郵送にて下記へお申込み
下さい。
6. 締 切 日 : 演 題 申 込 平成 28 年 11 月 20 日
抄 録 原 稿 平成 28 年 12 月 20 日
発表用ファイル 平成 29 年 3 月 20 日
7. 送 り 先 : 〒 564-0053 大阪府吹田市江の木町 7 番 1 号
甲聖会記念病院 リハビリテーション科
野 山 隆 司
TEL 06-6380-0666 FAX 06-6380-0736
E-mail gakkai66@outlook.jp

※ お問い合わせ等は、業務の都合上、出来るだけFAXまたはEメールでお願いいたします。

第 66 回 日 本 理 学 療 法 学 会

演 題 申 込 書

平成 年 月 日

演題名			
支部名	支部	共同発表者氏名	
フリガナ 発表者氏名			
フリガナ 勤務先施設名	(所属)		
勤務先住所	〒		
	TEL	FAX	
自宅	〒		
	TEL	FAX	
	メールアドレス		
連絡先	勤務先	自宅	
パワーポイント	有 (有の場合、動画の有無 : 有 無)		無

事務局記入欄

受付番号	
受付日	平成 年 月 日
演題番号	
発表日時	

送信先 甲聖会記念病院リハビリテーション科

野 山 隆 司

FAX 06-6380-0736

平成28年度 地方学会のご案内

第57回 東北理学療法研修学会 開催案内

学会長 寒河江 健一 準備委員長 佐々木 直吉

日 時 平成28年10月30日(日)
会 場 伝国の杜 置賜文化ホール・大会議室
〒992-0052 米沢市丸の内一丁目2-1

特別講演・市民公開講座

テーマ 『痛みに対する治療』 ～ペインクリニックと理学療法～

講 師 三友堂病院 緩和ケア科 科長 加藤 桂子 先生

市民公開講座

テーマ 『認知症サポーター養成講座』

講 師 NPO法人 楽らく 理事長 佐々木 直吉 先生

会員発表 6題

※ 東北理学療法大会も合わせて開催いたします

主 催 公益社団法人 全国病院理学療法協会 東北地方会

担 当 山形県支部

学会事務局 独立行政法人 国立病院機構米沢病院 リハビリテーション科
寒河江 健一 TEL 0238-22-3210

交通アクセス 山形新幹線又は奥羽本線 米沢駅下車
米沢駅から市内循環バス(青色で猫のイラスト)右回りで約11分、
上杉神社下車すぐ。もしくは米沢駅から徒歩25分。(注意:バス
は1時間1本)

きなんせ鳥取

第44回 中国四国理学療法学会 開催案内

学会長 福 山 洋 準備委員長 西井 正美

学会テーマ「地域にやさしい医療・介護・福祉」

日 時 平成28年11月5日(土)・6日(日)
会 場 対翠閣(しいたけ会館)
〒680-0845鳥取市富安1丁目84番地 TEL0857-24-8471

市民公開講座1(10:20~11:30)

テーマ 『地球にやさしい医療・介護・福祉』

講 師 医療法人社団 尾崎病院 理事長 尾崎 舞 先生

市民公開講座2(11:40~12:50)

テーマ 『地域包括ケアシステムにおける訪問看護ステーションの果たすべき役割』

講 師 訪問看護ステーションおざき 理学療法士 長谷高 良美 先生

会員発表 5題

主 催 公益社団法人 全国病院理学療法協会 中国地方会

担 当 鳥取県支部

学会事務局 医療法人社団 尾崎病院 リハビリテーション室 福山 洋

〒680-0941 鳥取県鳥取市湖山町北2丁目555

TEL:0857-28-6616 FAX:0857-31-0730

Mail:zenbyouritottori@yahoo.co.jp

第 54 回 中部理学療法学会 開催案内

学 会 長 内田 弘巳 準備委員長 平山 清

- テーマ 『ストップ・ザ・フレイル』— 今後のリハビリテーションのあり方 —
- 日 時 平成 28 年 11 月 27 日 (日) 午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分
- 会 場 三重北勢地域地場産業振興センター (じばさん三重) 6F 大ホール
〒 510 - 0075 四日市市安島 1 丁目 3 番 18 号
- 主 催 公益社団法人 全国病院理学療法協会 中部地方会
- 担 当 三重県支部
- 内 容 会員発表 10 題
特別講演 1、変形性膝関節症
— 保存的治療・外科的治療とリハビリテーションのかかわり —
講 師 三重中央医療センター 整形外科 長 倉 剛 先生
2、アスリートから学ぶ自己調節
— スポーツと健康指導及びトップアスリートから学ぶ体調管理 —
講 師 平岡健康開発研究所 代 表 平 岡 令 孝 先生
- 事務局 〒 510-1222 三重郡菰野町大強原 3653 内田弘巳
- 問合先 TEL 059-394-1521 FAX 059-394-1521 E-mail: h-uchida@m4.cty-net.ne.jp
- * 交通アクセス 近鉄名古屋線 鳥羽、賢島方面にて近鉄四日市駅下車 (西口方面)
徒歩 5 分 ララススクエア アピタ 横

諸会議及び役員渉外行動報告

月 日	用 務 地	用 務 内 容
7/1	全鍼師会館	あはき法制定 70 周年記念式典部会 (平野) 第 2 回 あはき等法推進協議会 (平野・佐藤) あはき法改正検討委員会 (佐藤)
7	東洋療法研修試験財団	生涯研修会実施作業部会 (柳澤)
12	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会 (平野)
14	協会事務所	単位取得講習会に係る事務処理 (平野・柳澤)
16	伊勢原シティープラザ	運動療法機能訓練技能講習会開講式 (平野・杉浦)
23	協会事務所	会員管理データに係る打合せ (平野・佐藤・木村)
26	協会事務所	葬税理士法人財務処理 (平野・佐藤・小田木)
26	帝国ホテル	日本医師会 新役員披露パーティー (平野)
28	協会事務所	平成 28 年度 課題講習会実施予定表作成 (平野・柳澤)
31	かつしかシンフォニーホール	理学療法指導者講習会に係る打ち合わせ (小川・杉浦)
8/1	協会事務所	学術局業務処理 (小川)
5	全鍼師会館	第 3 回 あはき等法推進協議会 (平野・佐藤) あはき法改正検討委員会 (佐藤)
6	協会事務所	日本エンカレッジリハビリテーション協会長との面談 (平野・柳澤)
9	厚生労働省保険局 医療介護連携政策課	第 66 回 日本理学療法学会の特別講演講師依頼 (平野)
23	東京都選挙管理委員会	届け出事項の変更届 (平野)
24	協会事務所 厚生労働省保険局 医療介護連携政策課	第 1 回 保険局会議 (平野・丹羽・青柳) 第 66 回 日本理学療法学会特別講演講師受諾のお礼 (平野・丹羽・青柳)
26	協会事務所	常任理事会に係る事務処理 (平野・柳澤)
27	協会事務所	葬税理士法人財務処理 (平野・佐藤・小田木)
9/3	全鍼師会館	平成 28 年度 第 2 回普及啓発部会 (平野)
3	協会事務所	葬税理士法人財務処理 (平野・小田木)
3	協会事務所	支部規約・地方会規約検討会議 (平野・杉浦)
5	厚生労働省医政局医事課	第 65 回 日本理学療法学会終了報告 (平野)
10	協会事務所	協会創立 70 周年記念事業に係る会議 (平野・柳澤・三宅・倉石)
11	協会事務所	平成 28 年度 第 1 回常任理事会
13	ツナビル	ニュー大崎管理組合理事会 (平野)
14	協会事務所	財団 秋山登録研修部長と生涯研修協議 (平野)
16	厚生労働省医政局医事課	協会創立 70 周年記念事業に係るお願い 叙勲・褒章に係る確認 (平野・柳澤)
22	品川プリンスホテル	全鍼師会 記念式典・祝賀会 (平野・龍澤)
25	協会事務所	協会創立 70 周年記念学会 学会開催地と打ち合わせ (平野・三浦・山下・峰岸)
27	大崎ウイズシティ 2F	大崎駅西口市街地再開発準備組合 勉強会 (平野)
28	協会事務所	第 2 回 保険局会議 (平野・丹羽・青柳)
28	厚労省医事課・振興課	診療報酬・介護報酬改定に係る要望
10/2	かつしかシンフォニーホール	第 39 回 理学療法指導者講習会

本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛先	文書名
7/5	32	東洋療法研修試験財団理事長	平成 27 年度 生涯研修会終了報告 平成 28 年度 生涯研修開催届の送付について
6	33	役員・地方会執行委員長・支部長	「平成 28 年度 会員名簿」の再送について
8	事務連絡	技能講習会 実行委員長	平成 28 年度 技能講習会アンケートのお願い
8	34	支部長	技能認定登録制度に係る登録の更新について
11	35	理事・地方会執行委員長・支部長	平成 28 年度 講習会実施予定表の提出について
19	事務連絡	兵庫県 支部長	財団の「平成 28 年度生涯研修開催届」等の用紙送付について
19	事務連絡	長野県 支部長	「入会案内」の送付について
22	業務連絡	岐阜県支部 可知謙三	財団共催の生涯研修指定教材の送付について
22	36	地方会執行委員長・支部長	地方会規約・支部規約の提出のお願い
28	37	理事・監事	会員実態調査（案）について
8/1	38	日本医科学総合学院	平成 28 年度 賛助会費の納入に係るお礼
9	39	厚生労働省 医療介護連携政策課長	第 66 回 日本理学療法学会における講師依頼のお願い
9	40	会費未納者各位	平成 28 年度 会費納入のお願い
10	41	地方会執行委員長・支部長	平成 28 年度 第 2 期交付金等について
10	42	常任理事会構成員	平成 28 年度 第 1 回常任理事会の開催について
22	43	該当支部長	平成 27 年度 生涯研修修了証書の送付について（財団）
31	44	東洋療法研修試験財団理事長	財団共催 生涯研修会開催申請書について
9/5	45	厚生労働事務次官	第 65 回 日本理学療法学会修了報告書の提出について
8	事務連絡	中部会執行委員長	平成 28 年度 財団共催生涯研修会の承認
8	46	日本東洋医学系物理療法学会長	後援名義使用の承諾について
11	47	病院長・施設長	第 39 回 理学療法指導者講習会出張許可のお願い
12	48	理事	会員実態調査（アンケート用紙）の送付について
20	49	理事会構成員	平成 28 年度 理事会開催通知



公益社団法人全国病院理学療法協会会員実態調査

1. この調査の目的

この調査は、平成30年4月の診療報酬・介護報酬の同時改定における本協会の行う要望活動において、会員実態を示す基礎的資料となるものです。また、会員の意向を把握し、協会活動に反映していきます。すべての会員のご協力をお願いいたします。

2. 回答方法

- ① 調査票は、個人情報保護のため、封筒に入れて提出するか送付してください。
- ② 平成28年12月末までに、研修会等参加時に提出または、協会まで送付してください。
- ③ 本調査は、頭書の目的に使用し、集計結果は広報等にてお知らせいたします。
調査票で個人が特定される情報については、個人情報保護を図ります。
- ④ これまでに協会が実施してきた各種調査にご回答いただいた方も、ご回答いただけます様、お願いいたします。

(会員実態調査票)

<質問事項>

Q1 年代を選択してください。

- ① 20代 ② 30代 ③ 40代 ④ 50代 ⑤ 60歳以上

Q2 性別を選択してください。 ① 男 ② 女

Q3 あなたの所持している資格を選択してください。(すべてに○)

- ① あん摩・マッサージ・指圧師 ② 柔道整復師 ③ はり師 ④ きゅう師
⑤ 理学療法士 ⑥ 作業療法士 ⑦ 言語聴覚士 ⑧ 看護師 ⑨ 准看護師
⑩ 介護福祉士 ⑪ 社会福祉士 ⑫ 介護支援専門員 ⑬ ヘルパー
⑭ その他 ()

Q4 勤務先の種別を選択してください。

- ① 私立病院 ② 公立・公的病院 ③ 診療所(医院・クリニック)
④ 介護通所施設(デイサービス) ⑤ 介護通所施設(デイケア・通所リハ)
⑥ 介護入所 ⑦ 福祉施設(障害者等) ⑧ 施術所勤務 ⑨ 施術所等自営 ⑩ 無職
⑪ その他 ()

Q5 勤務されている方は、雇用形態を選択してください。

- ① 正規常勤雇用 ② 非正規常勤雇用(契約社員・フルタイムパート等)
③ パート雇用 ④ 定年後の再雇用(フルタイム) ⑤ 定年後の再雇用(パート)

Q6 リハビリ業務に従事して得られている年間収入(税等差引前の総額)をご記入ください。

()万円

- Q 7 従事している主たる業務を選択して下さい。(該当するものに○)
- ① 運動療法・機能訓練 ② 手技療法 ③ 物理療法 ④ リハビリ関連業務
⑤ リハビリ関連外業務 ⑥ その他 ()

- Q 8 主に従事しているリハビリテーションを選択して下さい。
- ① 急性期 ② 回復期 ③ 慢性期・維持期 ④ 従事していない。

Q 9からQ 11は、医療機関に勤務している方にご回答をお願いいたします。

- Q 9 勤務先が届出しているリハビリテーション料を選択して下さい。

(すべてに○・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲは、該当に○)

- ① 脳血管疾患等リハビリテーション料 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)
② 廃用症候群リハビリテーション料 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)
③ 運動器リハビリテーション料 (Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ)
④ 医療機関で実施する通所リハビリテーション

- Q 10 あなたが算定している項目すべてに○をしてください。

- ① 脳血管疾患等リハビリテーション料 ② 廃用症候群リハビリテーション料
③ 運動器リハビリテーション料 ④ マッサージ等の手技療法
⑤ 手技療法以外の消炎鎮痛 ⑥ 通所リハビリテーション (1時間～2時間)

- Q 11 あなたの勤務先の常勤の理学療法士は、2名以上ですか。

- ① はい ② いいえ

以下は、全ての方のご回答をお願いいたします。

- Q 12 今後、会員がリハビリテーションに従事していく上で、どのような方向性が良いか選択して下さい。

- ① 現行通り、技能認定登録を基盤に理学療法を主体に行っていく。
② これまでの技能認定登録の実績を確保しつつ、免許業務であるマッサージ等の手技療法に軸を移し、位置付けと職域の確立を目指す。
③ 免許業務であるマッサージ等の手技療法一本に絞って、位置付けと職域の確立を目指す。
④ その他 (具体的に)

- Q 13 あなたの勤務先で実施されているリハビリテーションの中の手技療法の実施状況について、該当するものを選択して下さい。(該当にすべてに○)

- ① 手技療法は、マッサージ師または柔道整復師が行っている。
② PTが、あん摩・指圧・柔道整復に相当する行為を行っている。
③ OT・STが、あん摩・マッサージ・指圧・柔道整復に相当する行為を行っている。
④ マッサージ等の手技療法は、行っていない。

※ ご協力ありがとうございました。協会に対する要望・意見がありましたら、別紙(書式は、自由)に記入して、調査票に同封して提出して下さい。

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会

〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21
ニュー大崎 318号

TEL 03(3494)1948

FAX 03(3494)1950

ホームページアドレス <http://nhpta.net>

発行責任者 平野 五十男

編集責任者 三宅 健一郎